

トヨタ自動車と取り組む 消防の課題解決

～ドライブレコーダー映像の活用による迅速で的確な消防・救急活動支援の取り組み～

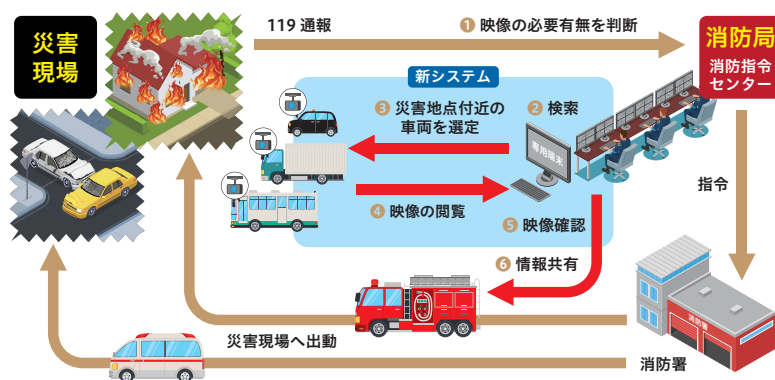
ドライブレコーダー活用による交通事故ゼロ社会の実現

ドライブレコーダーの映像活用により、現場の映像や事故車両の状況を詳細かつ正確な情報を得られ、迅速かつ適切な救急活動を可能とするシステムに取り組んでいます。システムを全国各地に導入し、人々が住みやすい安全安心な未来を構想しています。

ドライブレコーダー活用による迅速かつ正確な救急対応の実現

■ 当社はトヨタ自動車の消防連携システム（GoldenAI）の取り組みに参画し、大阪府堺市内および京都市内で実施している実証実験で必要なドライブレコーダーを提供しております。

■ 119 番通報があった際、オペレーターが事故現場周辺のドライブレコーダーを検索し、通報だけでは伝えきれない現場の状況を動画で確認できる仕組みを構築しております。消防車や救急車などの緊急車両が現場に到着するまでに詳細かつ正確な情報を得ることができれば、迅速かつ適切な活動方針や消防部隊投入、資機材準備など、被害を最小限に抑えることに繋がると期待されます。



事前映像把握でスピーディーな現場到着を実現

■ 災害現場の映像をあらかじめ把握することによって、渋滞を回避したルート選択によるスピーディーな現場到着の実現、前もってレスキュー隊が出動し迅速な人命救助につながるなど、有効事例にも繋がっています。

実用例

① 高速道路でのトラック 2 台横転事故



緊急車両の侵入経路確認
過剰な部隊投入を防止

② 乗用車と歩行者の接触事故



ドクターカーを即座に要請
医師による医療行為を 15 分早めた

③ 高架下での衝突事故



災害地点の早期特定
交通支援隊を出場させ二次災害防止



【チラシ DL 用 QR コード】
当社展示のチラシを全て
ダウンロードできます。

株式会社 JVCケンウッド

M&T 分野 テレマティクスサービス事業部 〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町三丁目 12 番地
<https://www.jvckenwood.com/jp.html> Mail : MT_PLANNINGSALES_1-2_JKC@jvckenwood.com